



宮城県中小企業団体中央会
Miyagi Prefecture Federation of Small Business Associations

2025. 9月25日発行
隔月発行

企業育成
情報誌

ESPO

NO. 626

2025 9

特 集

トピックス 東北・北海道ブロックからの中小企業対策に関する要望

トピックス 組合紹介：なかやま商店街振興組合

トピックス 全国官公需適格組合協議会 令和7年度通常総会等を開催



紅葉の荒雄湖(大崎市)

中央会主催セミナーの開催予定について

(令和7年9月5日現在)

日 時	内 容 (テーマ)	会 場
令和7年10月21日(火) 10:00~16:00	基礎から学ぶ決算税務セミナー	TKP仙台青葉通カンファレンスセンター カンファレンスルーム7E
令和7年11月予定	人手不足対策セミナー	未定
令和8年1月予定	インボイス・消費税セミナー	未定
令和8年2月3日(火) 14:00~16:00	組合運営セミナー	仙台商工会議所7階大会議室
令和8年3月予定	決算税務講習会	未定
令和8年3月予定	中小企業施策セミナー	未定

■各セミナーは、9月5日時点での予定です。予定が変更となる場合にはホームページ等で変更等のご案内をさせていただきます。(その時点でお申し込みの受付を終えている方には別途ご連絡を申し上げます。)

グループ補助金に係る財産処分説明会・個別相談会の開催について【宮城県】 (東日本大震災、令和元年台風19号、令和3年及び令和4年福島県沖地震)

宮城県では、グループ補助金を活用した事業者を対象に、次のとおり説明会・相談会を開催いたしますのでお知らせします。

日時・場所	10月10日(金) 石巻合同庁舎 201・202会議室
	10月22日(水) 気仙沼合同庁舎 504会議室
	11月10日(月) 大河原合同庁舎 201会議室
	11月20日(木) 宮城県自治会館(仙台) 208会議室

内 容	10:30~12:00 ※10/22(水)は11:00~12:00 「財産処分の制度について」(東北経済産業局) 「財産処分申請手続きについて」(宮城県) 13:10~15:50 「個別相談会」(宮城県)
-----	--

※参加を希望される方は、開催日1週間前までに「みやぎ電子申請」で事前にお申し込みが必要です。

詳しくは宮城県のホームページをご覧ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/chukisi/group-2025zaisansyobunsetumeikai.html>

財産処分については、こちらをご覧ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/chukisi/group-2024zaisanssyobunyousiki.html>

Contents

03 トピックス

- 組合紹介 なかやま商店街振興組合(仙台市)

04 ● 取引力強化推進事業を活用して

- 中小企業省力化投資補助金(一般型)2次公募の採択結果について

05 ● 「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」(19次締切)の採択事業者及び21次公募のお知らせ

- 組合紹介 蔵王温泉国際交流協同組合

06 ● 東北・北海道ブロックからの中小企業対策に関する要望

08 ● 令和7年度 商工団体と連携した訪日外国人向けビジネスチャンス 創出事業募集要領(概要)

- 宮城県中小企業団体事務局長懇話会 令和7年度(第54期)通常総会を開催!

- 全国官需適格組合協議会 令和7年度通常総会等を開催

10 コラム

- インバウンドの波を乗り越えすには 第3回 外国人客が満足する宿泊業の事例から考える工夫
東北学院大学 経営学部経営学科 教授 森下 俊一郎 氏

12 お知らせ

- 「最新労働法規対応セミナー」を開催
- 「気仙沼市役所跡地利用を想定した商店街実験イベント ~懐かしの昭和駄菓子屋&おばけスタンプラリー~」を開催
- 令和7年度「地区懇談会(移動中央会)」を開催 ~組合代表者の方々から業界状況、ご意見・ご要望を伺う~

13 景況レポート

14 お知らせ

- 中小企業組合検定試験のご案内
- チャレンジ! 中小企業組合検定試験問題

15 広告

- 損害保険団体保証制度のご案内 (業務災害補償制度、ビジネス総合保険制度)

16 広告

- 省エネ補助金のご案内(仙台市環境局)

組合紹介

なかやま商店街振興組合（仙台市）

～子どもやファミリーが元気いっぱいに過ごす街～

■組合設立の背景と取組み

中山は、仙台城下町から根白石、さらに北の地域を結ぶ「中山街道」という交易路沿いに位置する小さな街でした。1960年代の高度経済成長期に入り、大規模な宅地造成が行われ、現在では住宅地としてだけでなく、ショッピングエリアとしても発展を続けています。

なかやま商店街振興組合は、中山地区の商店街振興や、より良い街づくりを目指し、1993年に設立されました。当組合では、毎月開催している「街道市」をはじめとして、七夕まつり（笹飾りや吹き流し）、花いっぱいまちづくり事業など地域の環境整備にも力を入れています。また、「子どもの声がひびく街」をテーマに掲げ、にぎわいと安心感のある街づくりを推進し、中山地区の発展に大きく貢献しています。

■動画CMコンテスト

2024年、仙台市立中山中学校が創立50周年を迎えるにあたり、商店街と中学校が連携し、宮城県の補助事業を活用して記念事業を実施しました。生徒たちは22チームに分かれ、なかやま商店街の各店舗を紹介するCM動画を制作し、YouTubeに公開。動画は「いいね!」の数を競い合い、その取り組みは取材の段階からメディアでも取り上げられました。発表時には予想を上回る反響があり、地域でも大きな話題となりました。表彰式は、商店街が毎年10月に開催している「なかやま大街道市」の会場で行われ、多くの地域住民に祝福されながら、上位3チームが表彰されました。

■産学連携と今後の取組み

今年度は宮城大学の学生サークル「Naniyaru（なにやる）」と連携し、学生によるトライアル店舗の出店や、商店街のSNSでの情報発信に取り組んでいます。学生目線での工夫を凝らすことにより、商店街の話題作りとさらなる活性化を図ります。トライアル店舗の初回出店は7月19日（土）に多夢多夢舎中山工場の店舗を借りて実施し、多くの方々に来店してもらうことができました。次回は商店街が10月25日（土）開催する「大街道市」に出店するために検討を重ねています。

なかやま商店街振興組合は、「安心して楽しくご利用いただける」地元の商店街として地域住民の方々とともに築いていく取組みを継続していきます。



レストランKAYAチーム



中華レストランとらの子チーム



ダブルエッグチーム



なかやま商店街振興組合

設立 1993年（平成5年）6月30日

組合員数 44事業者

U R L <https://www.nakayaman.com/>
 仙台 なかやま商店街チャンネル(youtube)
https://www.youtube.com/@sendai_nakayama

取引力強化推進事業を活用して ～ホームページリニューアルで共同販売を拡大～ 宮城県ころ柿出荷協同組合（白石市）

本会の取引力強化推進事業は、中小企業・小規模事業者が連携して、共同事業の活性化や受注拡大等、取引力の強化促進を図るための事業へ支援を行うものです。

宮城県ころ柿出荷協同組合では、令和6年度の本事業を活用し、共同販売を拡大するため組合ホームページのリニューアルを行いました。画像を含め構成自体を刷新し、前年に開始したオンライン販売のサイトとリンクさせることで相乗効果も狙いました。

季節商品であることと完成してから1年も経っていないため、効果はこれから期待される部分もあります

が、新規のお客様の増加が期待され、詳細な情報を記載することで電話での問い合わせが減り、更新作業も簡単になったことからその分発送作業に注力できるなどの効果が出てきています。

リニューアルしたホームページをぜひご覧ください。



中小企業省力化投資補助金（一般型）2次公募の採択結果について

発表日：2025年8月8日発表

申請件数：1160件、採択件数：707件、採択率：60.9%（全国）

採択結果：過去の、ものづくり補助金（オーダーメイド型）と比較すると、1次公募と同様、高い採択率となっています。

◆業種別の採択件数割合（上位3業種）

製造業 58.4% 建設業 12.4% 卸売業 6.8%

◆主な採択事例

小売業：物流工程の自動化

- ・課題：紙伝票・多品種少量で非効率、ミス率2%。
- ・解決策：ピッキングカート&タブレットシステムで年間5,000時間削減、ミス率1%未満へ。

宿泊・飲食：フロント・厨房の自動化

- ・宿泊業：自動チェックイン機とICカードロックで1日6時間削減、客単価UP。
- ・飲食業：搬送ロボット+高性能洗浄機+AI認識で洗浄ライン停止を防止し、年間2,400万円の機会損失を回避。

運輸業：輸配送・倉庫管理システムによる業務統合

- ・課題：手書き・転記で年間3,100時間のムダ、請求漏れ発生。
- ・解決策：スマホ日報アプリ+クラウド輸配送・倉庫管理システムで帳票作成80%削減、誤配・請求漏れを解消。

※今後の一般型のスケジュールについては、省力化補助金ホームページ等でお知らせします。なお、カタログ注文型については随時募集中です。

省力化補助金

検索

【お問合せ】

中小企業省力化投資補助事業コールセンター

電話：0570-099-660

（IP電話からのお問い合わせ先：03-4335-7595）

受付時間：9:30～17:30（土日、祝日を除く）

【インフォメーション窓口】

宮城県省力化補助金事務局

仙台市青葉区上杉二丁目3-7 K2小田急ビル802号室

※インフォメーション窓口の利用には事前予約が必要です。

電話：022-226-7958



インフォメーション
窓口の事前予約や
事業の詳しい内容は
こちらからどうぞ

「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」 (19次締切) の採択事業者及び21次公募のお知らせ

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金は、中小企業者等の生産性向上や持続的な賃上げに向けた、革新的な新製品・新サービスの開発や海外需要開拓に必要な設備投資等を支援するものです。

第19次締切につきましては、令和7年2月14日から令和7年4月25日までの期間において公募を行ったところ、全

国で5,336者からの申請がありました。全国採択審査委員会において厳正な審査を行った結果、1,698者（宮城県14社）が採択されました。

7月25日より、第21次公募が開始されております。（令和7年10月24日（金）17時締切）皆様のご活用をお待ちしております。

19次公募採択事業者リスト

No	名 称	事業計画名
1	サフラテクノ株式会社	省電力AI 歩行支援ウェアラブルの開発
2	大栄精工株式会社	医薬品・化粧品業界向け省力化装置の開発と高度な加工技術の確立
3	株式会社宮城マイクロブルワリー	特許権取得済ビール製造装置を用いた新製品どぶろくの製造、販売
4	有限会社小茄子川鍍金塗装工業	大手メーカー対応の水性塗料による環境にやさしい塗装技術の革新
5	バイスリープロジェクト株式会社	ラッピング装置回転定盤平面度測定機の開発
6	有限会社サイトーボディー	水性塗料対応ブースで環境と健康に配慮した塗装技術の革新
7	株式会社オイデック	「オイデック式不断水分岐工法」開発による高付加価値化
8	株式会社TUP	高周波誘導加熱型CVD装置を用いた熱分解黒鉛成膜技術開発
9	株式会社FIELD ONE ENGINEERING	県内で唯一の電気と配管の一貫対応で宮城県のインフラを強化
10	有限会社仙台南動物病院	地域に根差し動物に優しい高度診断体制構築と獣医療サービス革新
11	東北パイプターン工業株式会社	製造革新による欧州E N規格に対応した溶接継手の輸出計画
12	株式会社エフ・ケー・テクノ	大型園芸施設に設置する栽培用ガターの国内初製造
13	エーアイシルク株式会社	モールド成形技術を用いた導電性繊維電極の製造販売事業
14	阿部勘酒造株式会社	塩竈から世界へ！革新的な低温製造体制の構築事業

お問い合わせ先

ものづくり補助金サポートセンター

TEL 050-3821-7013（10:00～17:00（土日祝日および12/29～1/3を除く））

宮城県中小企業団体中央会 ものづくり補助金宮城県地域事務局

TEL 022-222-5266（平日9:00～17:00）

組合紹介

蔵王温泉国際交流協同組合

～蔵王温泉の魅力を発信し、持続可能な観光地づくりを目指して～

■設立の背景・目的

2025年9月、蔵王温泉国際交流協同組合が設立されました。蔵王連峰は豊かな自然環境と四季折々の魅力を持ち、温泉やスキー場には国内外から多くの観光客が訪れています。

蔵王温泉により多くの観光客を呼び込むには、地域が一体となった戦略が求められ、SNSやオンラインプロモーションの活用も課題となっていました。戦後の開拓地、県内有数の酪農地帯である蔵王町北原尾地区（北のパラオ）に、更なる蔵王温泉の魅力を創出しようと旅館・ホテル、別荘の運営・管理を行う事業者等が参画しています。

■組合の取組み

設立間もない組合ですが、『蔵王温泉』の魅力発信（共同宣伝）によるブランド確立、組合員が所有する旅館・ホテル、別荘等へのオンライン予約（共同受注）システムの導入、国内観光客やインバウンド誘致のほか、蔵王地域で湧出する温泉水や地下水、自然エネルギー等の有効利用についての研究開発も計画しています。

蔵王温泉国際交流協同組合

設 立 令和7年9月

組合員数 6人

住 所 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字北原尾96番地

理 事 長 佐藤 義信 氏

東北・北海道ブロックからの中小企業対策に関する要望

第77回中小企業団体全国大会が、11月12日（水）広島県にて開催されます。大会での中小企業団体及び中小企業の振興に関する要望決議については、全国ブロックごとに各県から提出された要望の取りまとめを行い、全国中央会において作成されます。このほど東北・北海道ブロック会長会議に於いて要望事項が決まりましたので、お知らせいたします。（全28項目の要望になりますが、宮城県からの要望が含まれている項目のみ掲載しております。）

1. 総合経済対策・中小企業対策

- ①エネルギー・原材料価格の高騰抑制に係る支援、価格転嫁支援策の拡充、価格転嫁に関する消費者理解の醸成等に向けた総合的な経済対策を国主導で推進すること。

提出道県 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

- ②気候変動により影響を受ける中小企業・小規模事業者の経営の安定化を図る環境を整備すること。

提出道県 宮城県

2. 成長促進・発展対策

- ①中小企業の事業承継に向けた円滑化対策と税制特例を強化すること。

提出道県 北海道、宮城県、福島県

3. 連携対策

- ①中小企業者・小規模事業者の多様化・複雑化する経営課題の解決のために、経営資源を相互に補完する組合等連携組織を活用する取組は一層重要になることから、中小企業団体中央会が行う中小企業等連携組織対策事業への予算拡充等の支援を強化すること。

また、組合員を対象とした支援策を拡充することに加え、より利用しやすい組合制度へ改正することを要望する。

提出道県 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

- ②官公需適格組合制度の積極的活用と理解の浸透並びに官公需における価格交渉・転嫁等に係る地方自治体等に対する指導を徹底すること。

また、発注に際し、実勢価格を踏まえた適正な価格設定とし、物価高騰等に柔軟に対応する措置を講ずるほか、少額随意契約を積極的に活用するとともに、オープンカウンター方式による一方的な解釈が既成事実化しないように対応すること。

提出道県 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

4. 地域振興・再生対策

- ①防災・減災を考慮した社会インフラの強化を進めるとともに、連携事業継続力強化計画をより強力に推進するための支援を強化すること。

また、地域の安心・安全を支えるため、安定的・継続的な社会資本整備予算を確保するとともに、地域建設業の経営基盤を強化すること。

提出道県 北海道、岩手県、宮城県

5. 金融対策改革

- ①中小企業・小規模事業者に対する資金繰り支援の強化及び事業継続に向けた金融・経営支援を拡充すること。

提出道県 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

- ②金利上昇局面での既往債務者に対する金融支援を充実すること。

提出道県 宮城県、福島県

6. 税制対策

- ①中小法人及び中小企業組合の法人税率の軽減措置について、税率の更なる引き下げと適用所得金額を撤廃し、その措置を恒久化するとともに、企業組合、協業組合も措置の対象とすること。

提出道県 岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

- ②ガソリン税暫定税率の廃止及びガソリン税に掛かる消費税の多重課税を解消すること。

提出道県 北海道、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

7. 労働対策

- ①運輸・建設業等の時間外労働の上限規制適用に伴い中小企業団体等への支援策を拡充すること。

提出道県 北海道、青森県、宮城県、福島県

8. 人材対策

- ①外国人技能実習制度に代わる「育成就労制度」においては、現に技能実習制度を活用してきた企業が排除されないよう業種の指定を行うとともに、地方の中小企業・小規模事業者にも配慮した運用設計と速やかな情報公開を行うこと。

提出道県 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

- ②地域の就業対策と技術・技能人材の育成・承継支援の拡充を行うこと。

提出道県 北海道、宮城県、山形県、福島県

9. エネルギー・環境対策

- ①中小企業・小規模事業者が「2050年脱炭素社会（カーボンニュートラル）」の実現へ向けた取り組みやすい環境を整備すること。

提出道県 北海道、宮城県、秋田県、福島県

10. 工業対策

- ①「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」及び「中小企業省力化投資補助金」の予算額を拡充するとともに、補助率・補助上限の引き上げや賃上げ要件の緩和、補助対象経費の更なる拡充等を図り、より多くの中小企業・小規模事業者が活用しやすい制度とすること。また、ものづくり補助金に関しては、地域事務局の予算増額及び支援体制を中小企業団体中央会へ一元化すること。

提出道県 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

- ②中小企業・小規模事業者における知的財産権の保護、侵害抑止の強化を図ること。加えて、知財総合支援窓口等のプロポーザルに際しては、価格基準のみならず、受託事業者の業務遂行能力等を十分考慮して選定を行うこと。

提出道県 岩手県、宮城県、福島県

11. 商業対策

- ①地域コミュニティの維持を担う商店街の活性化に向けた組織体制強化・施設整備・空き店舗対策等の総合的支援の拡充を行うこと。

提出道県 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

- ②中小商業者へのキャッシュレス化推進と決済手数料負担軽減への支援を強化すること。

提出道県 岩手県、宮城県、秋田県、福島県

12. サービス業対策

- ①宿泊観光産業等を持続可能な産業とするために、観光振興等に係る支援施策の拡充を行うこと。

提出道県 岩手県、宮城県、福島県

令和7年度 商工団体と連携した訪日外国人向けビジネスチャンス 創出事業募集要領（概要）【宮城県：新規事業】

事業目的

増加する訪日外国人（旅行者・居住者等）の需要を取り込み、地域経済の活性化を図るため、商工団体と地域事業者が連携して実施する取組に対し、経費の一部を補助します。

例：

- ・外国人観光客を呼び込む仕掛けづくり
- ・ニーズに対応した地域製品の開発・ブラッシュアップ
- ・販売戦略・ブランディングの策定 など

補助金の概要

- ・対象者：商工会議所、商工会、商工会連合会、中小企業団体中央会、商店街振興組合、同連合会（協同組合等は中央会経由で申請可）
- ・補助率：対象経費の2/3以内
- ・補助上限額：1団体あたり年300万円（中央会取りまとめ申請の場合も1組合あたり300万円）
- ・事業期間：最長3年間（令和7年度～9年度）

補助対象事業（例）

- ・市場調査、地域資源調査、現状分析
- ・訪日外国人の回遊・消費促進の仕掛けづくり
- ・新商品・新サービスの開発、既存資源の磨き上げ
- ・販売・ブランディング戦略の策定、プロモーション
- ・異業種連携によるホスピタリティ向上
- ・実施・検証・改善 など

※地域事業者が直接関与しない取組、効果が波及しない取組、個社支援となる取組は対象外

補助対象経費（主なもの）

- ・専門家への謝金
- ・調査・セミナー・会議等に必要な旅費
- ・事業実施のための人件費（アルバイト等）
- ・委託費・外注費
- ・会場・拠点の賃借料、備品リース料
- ・パンフレット等広報費、印刷費
- ・消耗品・通信費などの事務費
- ・新商品の試作に係る材料費 など

その他

- ・他補助金との併用は要事前相談
- ・個社支援ではなく、地域事業者に効果が波及する事業とすること

お問い合わせ・ご相談

宮城県中小企業団体中央会 運営支援第一課 担当：千葉・高野

☎ 022-222-5560

宮城県中小企業団体事務局長懇話会 令和7年度（第54期）通常総会を開催！

去る7月24日（木）、組合・団体の事務局責任者で構成する【宮城県中小企業団体事務局長懇話会】の第54期通常総会が「ホテルJALシティ仙台」において開催されました。

書面出席を含む42名の会員が出席し、前年度決算承認のほか、令和7年度の事業計画書並びに収支予算書案、役員改選など5議案が審議され、全議案が原案通

り可決確定されました。

また、総会に先んじて「使いこなして業務改善！～事務局のための生成AI活用術～」と題して、株式会社スプラム代表取締役 竹内 幸次 氏に実際の操作を含めてご講演をいただきました。

総会後の懇親会は、終始和やかな雰囲気で行われ、会員同士の交流も深まりました。



全国官公需適格組合協議会 令和7年度通常総会等を開催

7月17日（木）午後2時より、アートホテル大阪ベイタワー（大阪府）にて、全国官公需適格組合協議会の令和7年度通常総会及び受注力強化セミナーが開催されました。はじめに行われた通常総会では、すべての議案が滞りなく承認されました。続いて開催された受注力強化セミナーでは、中小企業庁事業環境部取引課総括官公需対策官 原 健太郎 氏による講演が行われ、最新の政策動向について丁寧な解説がなされました。基調講演では、株式会社日本総合研究所リサーチ・コンサルティング部門プリンシパル 柿崎 平 氏を講師に迎え、官公需の現状分析と今後の展望について、豊富なデータと実例を交えながら示唆に富む講話が行われました。続く事例発表では、協同組合ジャパンデザインプロデューサーズユニオンより、ICTを活用した共同受注システムについて説明がありました。最後には、受注力強化セミナーに登壇いただいた講師陣に加

え、全国官公需適格組合連絡協議会 針生 英一 会長をパネリストとして迎え、神奈川県官公需適格組合協議会 事務局 内田 進 氏をコーディネーターに、「業界や地域の特性に応じた戦略的な官公需適格組合の活用について考える」と題したパネルディスカッションが行われました。活発な意見交換がなされ、今後の運営に向けたヒントや連携の可能性を参加者と共有する有意義な場となりました。

翌日18日（金）には視察研修が実施され、2025年大阪・関西万博にて、大阪府中央会が出展する、大阪の中小企業・組合による優れた製品や技術、文化を未来社会に向けて発信するパビリオン「リボーンチャレンジ」を見学しました。会場では、最先端の技術や持続可能な社会づくりに向けた取り組みが紹介されており、参加者一同、今後の地域産業の発展や組合活動の可能性について多くの示唆を得る機会となりました。



通常総会



受注力強化セミナー



懇談会



視察研修

インバウンドの波を乗りこなすには 第3回 外国人客が満足する宿泊業の事例から考える工夫

東北学院大学 経営学部経営学科
教授 森下俊一郎 氏

前回、訪日外国人観光客が日本での旅行中に感じる不満とその対策について考えました。外国人客の不満を理解し、対策を講じることは重要ですが、その対策にはお金や人手がかかります。外国人客への対応を充実させたいと思っても、お金や人手をかける余裕がない場合もあるでしょう。私の専門である宿泊業を例にすると、ラグジュアリーホテルや高級旅館では、流暢な外国語を話す従業員が、素晴らしいサービスやおもてなしを提供し、外国人客に満足や感動をもたらしています。その一方で、資金や人材が十分でない小さな家族経営の旅館やゲストハウスでも、安価な宿泊料金ながら、外国人客が満足や感動している例もあります。今回は、そうした小宿の1) 外国語での対応、2) 施設や部屋、3) 外国人へのサービスの事例から、中小企業がお金や人手をかけずに外国人に満足してもらうヒントについて考えます。

1) 外国語での対応

近年、英語をはじめ中国語や韓国語など外国語を話せる人材を採用し、外国人客との接客を任せている旅館やホテルが増えています。しかし、中小宿泊業の従業員の多くは外国語が得意ではなく、語学に堪能な従業員を雇ったり、自ら学習する余裕也没有せん。外国語が不得手でも外国人客を満足させている宿では、どのようなコミュニケーションをとっているのでしょうか。宿泊業での外国人客との対応のほとんどは、チェックインとチェックアウト時に限られます。こうした一連の定型的な説明をルーチン化し、分かりやすい基本英語で説明しています。宿泊業に特化した英語を、日常業務を通じて外国人客と何度も繰り返しコミュニケーションをとることで話せるようになりました。それ以外の非定型なコミュニケーションも、大きな声ではっきりと基本的な英単語を使いながら、身振り手振りやスマホの無料アプリを活用し、対応しています。外国人客は、従業員が慣れない英語で頑張っている話し、誠意をもって対応する姿勢に

好感を持つとともに、異国に來ていることを実感します。海外から外国語のメールやSNSでの問い合わせには、あらかじめ英文での返答集を用意したり、無料の翻訳サイトを活用して応答します。ホームページや館内の案内や注意事項、例えば、トイレの使い方、温泉や湯船の入り方、浴衣の着方など、これまでの経験から外国人客がよく間違えたり、戸惑ったりする場所には、イラスト付きの短い英語など多言語を併記して掲示しています。外国人客によく聞かれる近隣の施設、例えば、スーパーやコンビニエンスストア、レストランや食堂、金融機関、観光スポットなどは、日英併記の地図を用意し、チェックイン時にあらかじめ渡している宿もあります。

2) 部屋や施設

外国人客が多く泊まるホテルや旅館の中には、和を基調とした広めの部屋に改装する宿も見られます。一方、資金のない宿では、WiFiの設置、共同和式トイレから男女別洋式トイレへ改装するだけで、元々ある古い旅館や設備をそのまま活かし、対応しています。裸で他人と一緒に同じ大浴場に入る習慣のない外国人客を受け入れるために各部屋に個室風呂、大浴場と別の家族風呂を併設する宿もあります。そうした改装ができない宿の中には、入浴時間を区切って時間予約制にして、対応している宿もあります。ある宿では、各室にユニットバスを設けているものの、銭湯の無料券を配布して、外国人宿泊客にあえて日本の銭湯を体験することを勧めています。古い銭湯の鄙びた湯船に浸かり、レトロな街並みを歩きながら宿に戻り、和室で浴衣を着て寛ぐ体験こそが外国人客にとって新鮮であり、大変好評です。外国人客の中には、自分の部屋よりも広いラウンジなど共用スペースで過ごすことを好む人もいます。あるゲストハウスでは少し広めの居間のようなスペースを活用し、そこにソファやテーブルだけ置いて、外国人客に寛いでもらっています。その共用スペースの片隅に、昭和時代の置物

や工芸品、外国語の無料パンフレットなどを置いて、お金をかけずに外国人客が日本を感じられる工夫をしています。

3) 外国人客へのサービス

外国語によるコミュニケーションだけでなく、外国人客が不便や不満を感じないよう、日本人とは異なる外国人向けのサービスを提供している宿もあります。確かにラグジュアリーホテルの際のない完璧なホスピタリティ、高級旅館の嬉しいおもてなしに感動する外国人宿泊客は多いです。一方で、外国人客を特別扱いせず、日本の宿の仕来りに合わせてもらい、むしろ、そうした異国での滞在中の不便な異文化体験を楽しんでもらおうとする宿もあります。そうした宿に共通する特徴として、日本の宿でのルールや聞かれたことは説明するが、外国人あるいは客だからといって特別なことはしない、滞在中、何もなければ放っておき、出来ない要望に対してはきっぱりと断るが、何か困っていることがあれば、親身になって助けるといった接客です。こうした宿では、あたかも友人や遠方の親戚を迎え入れるような気取らない家庭的なおもてなしで客へ対応することにより、外国人客はラグジュアリーホテルや高級旅館にはない心地よさ

を感じます。また、それぞれの宿の特色を活かして、お金をかけない独自のサービスを提供している宿もあります。箱根のゲストハウスでは、従業員や地元のボランティアによる、茶道、華道、日本舞踊、剣道、空手などの無料講習や演技披露、上野の旅館では日本の季節行事を体験できるイベント、お寺を併設した宿坊では、御堂での座禅や写経体験、石垣島のゲストハウスでは庭先でのバーベキュー、カフェバーを併設しているゲストハウスでは、地元の日本人客と外国人宿泊客との交流を促す橋渡しをしています。

他にも外国人客が喜ぶ沢山の事例がありますので、興味がある方は拙書『おもてなしの理念、知識、異文化のマネジメント』をお手に取りください。以上は宿泊業の例ですが、外国語が不得手だからと言って過度に外国人客とのコミュニケーションを恐れない、最低限必要な設備や準備を整えたら、日本人と同じ対応をする点で参考に出来るかと思います。今後も県内の訪日外国人観光客は増え続けると思います。本稿によって、少しずつでも外国人とコミュニケーションをとろうとする気持ちになって頂ければ幸いです。

参考文献

- 森下俊一郎（2023）『おもてなしの理念、知識、異文化のマネジメント』晃洋書房

〈プロフィール〉

東京都出身。早稲田大学社会科学部卒業後、日本ヒューレット・パッカード（株）にてアナリストやプロジェクトマネージャー等に従事、勤務の傍ら早稲田大学大学院社会科学部研究科にて顧客志向経営を研究テーマに博士（学術）取得。九州産業大学地域共創学部観光学科にサービスマネジメント担当教員として着任し、勤務の傍ら北陸先端科学技術大学院大学にて、宿泊業におけるおもてなしの知識の創造と共有に関する研究で博士（知識科学）取得。2023年から東北学院大学経営学部に着任し、東北地方の観光地や温泉地へ訪日外国人観光客や若者を誘客する街づくりや地域経営について研究。IC Serv2016 Best Paper Award、日本経営診断学会学会賞など受賞。



「最新労働法規対応セミナー」を開催

8月20日（水）、「最新労働法規対応セミナー～直近の労働分野の法改正をまとめて解説！～」をパレスへいあんにて開催しました。

本セミナーには26名の皆様にご参加いただきました。

講師には、社会保険労務士 金田 龍児 氏（キラリ社会保険労務士法人）をお招きし、2023年以降に改正された最新の労働法制について改正のポイントを説明していただきました。特に育児・介護休業の拡充など、企業にとって影響の大きいテーマや就業規則の変更な

どの対応が必要な項目についての留意点等を具体的に解説していただきました。

本会では、様々な制度改正に対応するための専門家派遣も行ってまいります。お気軽にお問い合わせください。



講師 金田 龍児 氏

「気仙沼市役所跡地利用を想定した商店街実験イベント～懐かしの昭和駄菓子屋&おばけスタンプラリー～」を開催

八日町商店街振興組合（気仙沼市）では、隣接する気仙沼市役所移転後の跡地利用を想定した実験イベント「懐かしの昭和駄菓子屋&おばけスタンプラリー」を開催しました。

おばけ提灯を下げて商店街を巡るおばけスタンプラリーには、8月13日～14日の2日間で250名を超える親子連れが参加し、大いに盛り上がりました。また、懐かしの昭和駄菓子屋では、子どもたちは普段見たことのないお菓子やくじに興味津々で時間を忘れて楽しんでいました。

商店街では外部事業者と関係をつくることで空き店舗が解消した経験の学びを活かし、集客が見込める質の高いイベントを実施することで事業者との連携を深め、商店街を活性化する取り組みを行っていますが、「子ども」を切り口にした商店街の活性化策に大きな手ごたえがあったようです。

※この事業は宮城県の商店街振興組合指導事業費補助金を活用しています。



提灯を下げて商店街を歩く参加者



懐かしの昭和駄菓子を楽しみ子どもたち

令和7年度「地区懇談会（移動中央会）」を開催 ～組合代表者の方々から業界状況、ご意見・ご要望を伺う～

本会では9月1日に大崎・栗原地区、2日に広域石巻圏地区の組合代表者の方にお集まりいただき、「地区懇談会（移動中央会）」を開催しました。

ご出席の皆様からは、業界を取り巻く状況及び課題並びに今後の対応策、国、県等の行政機関に対するご意見や中央会の実施事業に対する要望・提案事項についてお話を伺いました。

会の中では、人手不足や後継者問題、物価高によるコスト増などを価格転嫁する難しさといった点

が業種を超えて共通の問題点として挙げられました。

当日は、宮城県及び商工組合中央金庫等のご担当者様にもご出席いただき、意見交換が行われました。



- 情報連絡員による令和7年7月の県内中小企業の景況報告は、業界全体として「好転」が5.0%、「不変」が60.0%、「悪化」が35.0%、業界全体の「景況感DI」は-27.4ポイント（前月比-0.1ポイント）となった。
- 記録的な猛暑の影響が各業界に色濃く出た。猛暑関連商品が好調な業界がある一方、多くの業界では消費者の外出控えや作業効率の低下、コスト増や需要減退により厳しい状況が続いている

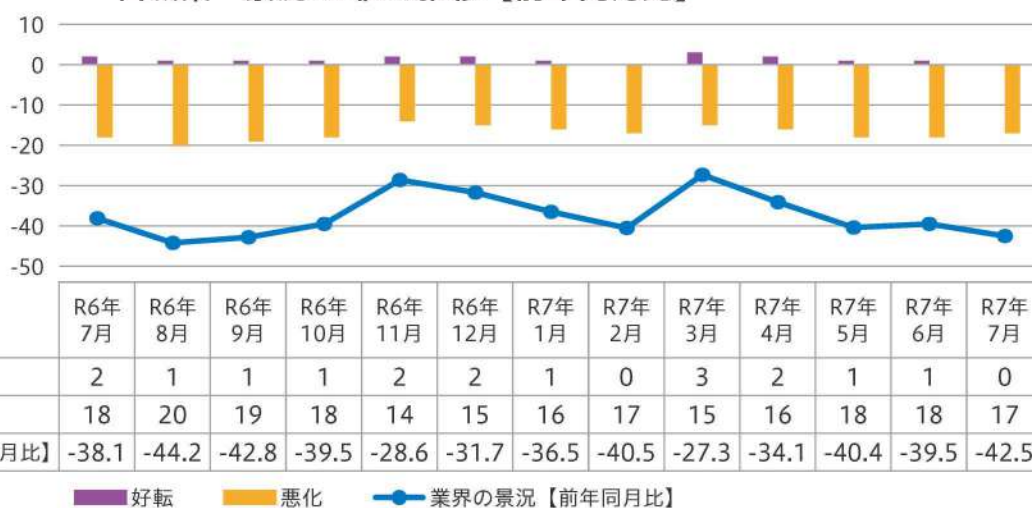
情報連絡員報告をもとに景況についてDI値を作成しました。業界の景況についての項目を「好転」割合から「悪化」割合を引いた値をもとに作成し、その基準は右記のとおりです。

30以上	10～30未満	10未満～△10	△10超～△30未満	△30以下
				
快晴	晴れ	曇り	雨	大雨

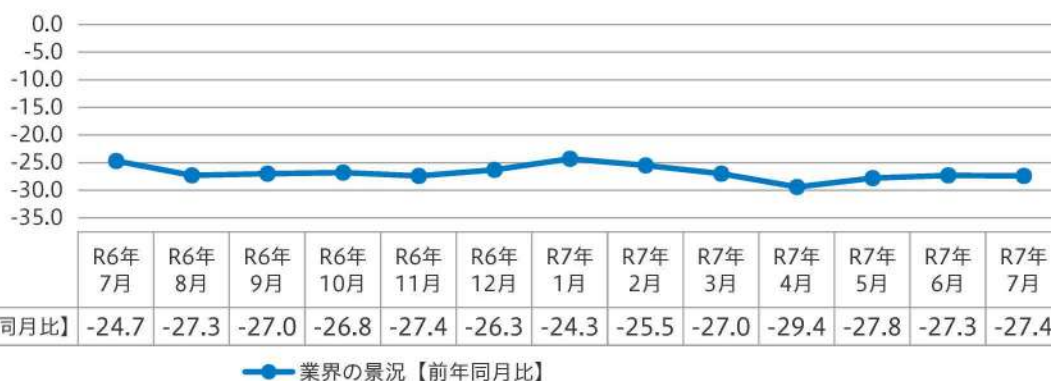
県内の景況天気図（前月比 DI 値）

	売上高	収益状況	県内の景況
製造業	 14	 △21	 △7
非製造業	 0	 8	 △27

宮城県 景況DI値の推移【前年同月比】



全国 景況DI値の推移【前年同月比】



各業界の詳細（前年同月比、業界の動き）が必要な方は本会までご連絡ください。

中小企業組合検定試験のご案内 ～組合のこと、もっと知ってみませんか～

組合の事務局には、組合運営の経験と経理・税務、労働といった専門的知識が求められています。この検定試験は、事務局運営をスムーズに行うために必要な基礎的、実務的知識に基づき構成されており、試験合格者のうち実務経験が3年以上ある方に『中小企業組合士』の称号が与えられます。全国で約2,700人の中小企業組合士が活躍しています。

組合役職員のみなさん、挑戦してみませんか。

試験科目 組合会計、組合制度、組合運営（一部の科目合格は3年間有効）

試験日 令和7年12月7日（日）

試験地 札幌・青森・仙台・秋田・郡山・水戸・さいたま・東京・長野・静岡・名古屋・金沢・京都・松江・広島・山口・高松・福岡・大分・宮崎・浦添

受験料 7,700円（消費税込み）

※一部科目免除者については、6,600円（二科目受験）、5,500円（一科目受験）。

願書受付期間 令和7年9月1日（月）～10月21日（火）

その他 主催：全国中小企業団体中央会 協力：都道府県中小企業団体中央会 後援：中小企業庁で実施しています。

チャレンジ！ 中小企業組合検定試験問題

組合制度問題

次の（設問1）～（設問3）の文章は、中小企業組合について述べたものである。各設問中の A 及び B に入る語句に組み合わせとして最も適切なものを選択肢①～④の中からひとつ選び、その番号を解答用紙の解答欄に記入しなさい。

（設問1）

組合の議決事項には法律の定めによる法定議決事項と、定款の規定による任意議決事項とがある。法定議決事項には決算関係書類の承認等の出席者の議決権の A で決する普通議決事項と、定款の変更等の重要事項について総組合員の半数以上が出席してその議決権の B で決する特別議決事項とがある。

- | | | | |
|------------|----------|------------|----------|
| ① A 過半数 | B 5分の4以上 | ② A 過半数 | B 3分の2以上 |
| ③ A 2分の1以上 | B 5分の4以上 | ④ A 2分の1以上 | B 3分の2以上 |

（設問2）

A は、その職務を公正に遂行しなければならないという趣旨から、組合員として B の議決に加わることができず、書面又は代理人によって議決権を行使することもできない。

- | | | | |
|----------|-------|--------|-------|
| ① A 代表理事 | B 理事会 | ② A 議長 | B 理事会 |
| ③ A 代表理事 | B 総会 | ④ A 議長 | B 総会 |

（設問3）

監事は、 A 又は組合の使用人であってはならない。なぜならば監事は、会計監査又は業務監査を通じて A を監督すべき地位にあり、組合の使用人は、 A の監督下、事務を執る立場にあるので、それを認めれば自らの職務を自らが監督するという矛盾が生じるからである。そのため、監事の B が禁止されている。

- | | | | |
|--------|------|--------|------|
| ① A 顧問 | B 兼職 | ② A 顧問 | B 副業 |
| ③ A 理事 | B 兼職 | ④ A 理事 | B 副業 |

解 答

（設問1）… ② （設問2）… ④ （設問3）… ③

日本経済の岩盤力「中小企業」を守り、この岩盤力をさらに強固にする「中小企業組織」を支援する
～全国中小企業団体中央会の損害保険団体補償制度～

全国中小企業団体中央会の
損害保険団体補償制度の主要制度である
「業務災害補償制度」と「ビジネス総合保険制度」で

事業活動リスクを 包括的にカバー します。

企業経営には
多くのリスクが
存在しています

労災訴訟
のリスク

労務災害
のリスク

事業休業
のリスク

賠償責任
のリスク

財物損害
のリスク



災害や事故などをはじめ、様々な
リスクへの備えが
企業経営への安心
につながります。

業務災害補償制度

新しい労災リスクから会員の皆様をお守りする
業務災害補償制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる
割安な保険料水準
一般加入と比べ約半額の掛金水準
- 労災賠償に備える「**使用者賠償責任保険**」を標準セット
- 政府労災保険の給付を待たずに**保険金のお支払いが可能**
政府労災保険への加入が必要です。(使用者賠償責任保険は給付決定後の支払いになります)
- 契約は無記名式。**短期労働者やパート・アルバイトも包括補償**
- 掛金は売上高と業種で算出**掛金は全額損金算入可能**

ビジネス総合保険制度

事業活動を取り巻く様々なリスクから
会員の皆様をお守りする
ビジネス総合保険制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる
割安な保険料水準
- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブル
を解消し、**一本化してご加入**
- 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)
リスクを総合的に補償
- 事業休業補償により災害に遭った際の
事業継続のための資金を確保

本内容は業務災害補償制度およびビジネス総合保険制度の概要を示したものです。実際の加入および詳細は引受保険会社の約款、パンフレット等に従います。
全国中小企業団体中央会の損害保険団体補償制度としては、上記の他に、所得補償制度(病気や怪我による休業への備え)・取引信用保険制度(連鎖倒産リスクへの備え)・海外知財訴訟費用保険制度(海外における知財訴訟リスクへの備え)がございます。

お問い合わせ先

都道府県中小企業団体中央会(*)

お見積り、ご加入手続きは
引受保険会社にお問い合わせください。
(*)一部に取扱の制限があるケースがございます。

制度引受保険会社(制度参入順)

東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社
三井住友海上火災保険株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
共栄火災海上保険株式会社(業務災害のみ)

制度運営

全国中小企業団体中央会

事務管理代理店 有限会社エヌ・エス・エイサービス

事業者の皆さまへ
仙台市が応援！
省エネ補助金を活用できます



エネルギーコストが高騰する今！

省エネによる経費の節減で、利益アップに取り組みませんか？

太陽光発電を導入した場合の一例

導入費用 715万円

市補助額 100万円

電気代
年間 **87万円**以上削減
約**7.0年**でコスト回収

照明をLED化した場合の一例

導入費用 840万円

市補助額 100万円

電気代
年間 **200万円**以上削減
約**3.5年**でコスト回収



仙台市 環境局 脱炭素経営推進課 グリーン成長係

〒980-0802 仙台市青葉区二日町6番12号二日町第二飯庁舎(MSビル二日町)5階

☎ 022-214-8467

✉ action_program@city.sendai.jp

定価100円

会員については会費に含まれています。

発行所/宮城県中小企業団体中央会

仙台市青葉区上杉一丁目14番2号

TEL.022-222-5560 FAX.022-222-5557

<https://www.m-chuokai.com/>

この冊子は宮城県の宮城県中小企業連携組織対策事業補助金を活用して作成しています。